

図書館サポーターズだより

明日に吹く風



少しずつ秋も深まり、だんだんと肌寒い日が続くようになってきましたね。温かい図書館で本を読んだり、リラックスしていきませんか？ 今月も、図書館サポーターズおススメの本を紹介します！

～図書館サポーター推薦図書～

『日本の神話と神様手帖：あなたにつながる八百万の神々』

秦 まゆな 著 (172 || H41)



「お米1粒にも神様がいる。」と、小さい頃に言われたことはありませんか？

日本では物を大切にすると付喪神つくもがみが宿る、八百万やおよろずの神様がいる、と言ったり、無宗教と言いつつ初詣に行ったり、七五三のお祝いをしたりと、生活の中で無意識に神様を信仰した行動・言動を取ることが多々あります。でも、実際神様って何者？と考えたことはありませんか？授業でキリスト教について学んだけど、似たようなものじゃないの？いいえ！実は全くの別人(神)なのです。功德も神様によってちがいます！この本はそんな神様たちの活躍や神社のはじまりがわかる本です。じつは日本の島々も神様が作ったものだった!?ご近所の神社の神様はどの神様の系統なんだろう、なんて考えながら読むともっと身近に感じられるかもしれません。

(H・T)

『力尽きレシピ』

犬飼 つな 著

(596 || I59)



料理なんてする気力がない、だけど外食は高いしコンビニも飽きたし、簡単なものでもいいから手作りご飯を食べたいなあ。そんなことを思ったことはありませんか。料理はかなりの労力を使うもの。それが毎日3食となるととても大変です。

この本は、そんな料理を少しでも簡単に、ラクに、そしておいしくできるのかを探求しています。ジャガイモの皮むきすら面倒な著者が作ったレシピ集なので、それほど難しい料理は出てきません。さらに、「残った体力別」にカテゴリー分けをしておるので、自分の今日の体力に合わせて食べたいものを選ぶことができます。

疲れているあなたにも、「あっこれなら作れそう」と思えるレシピがきっと見つかるはずですよ。

(A・M)



『容疑者Xの献身』

東野 圭吾 著

(913.6 || H55)



みなさんはミステリー小説を読みますか？

この作品は、あるアパートに住む母娘が殺人の罪に問われることから守ろうと、隣の部屋に住む高校の数学教師の石神という男が事件を巧妙な手口で隠蔽していく物語です。作品に出てくる登場人物の言動がリアルに描かれていて、読んでいてページをめくる手が止まりません！隣人を守るために取った行動はこれまでに見たことがない深い愛情で包まれていて、衝撃の結末にはきっと驚くこと間違いなしです。

ミステリー小説が好きな方はもちろん、まだ触れたことがない方でも楽しめる1冊となっています。どこか現実味があり、でも小説でしか味わえないドキドキをぜひ楽しんでください。

(M・H)

